

ビデオプロジェクト操作講習会

地域等での写真会、職場や学校でのプレゼンテーションなどに使える、ビデオプロジェクトの正しい操作方法を学びませんか？

本講習を受講すると、市教育委員会の視聴覚ライブラリーで貸し出ししているビデオプロジェクトを借りることができるようになります。

日時 3月11日(月) 午後6時30分～8時

会場 市役所2階205会議室

対象 16歳以上の市内在住・在勤・在学者

定員 先着15人(予約制)

費用無料

持ち物 顔写真2枚(2.5cm×2.5cm)、筆記用具

申し込み 電話、ファックス 22・9835

または直接社会教育課へ

※ファックスで申し込む方は、住所、氏名、電話番号、年齢、職業を記入してください。

御岳渓谷植物観察会

春を探して

御岳渓谷で見られる早春の植物とその生態についてガイド付きで観察会を開催します。昼食は、かつて太宰 治や井伏鱒二ほか、たくさんの方々が集った老舗「玉川屋」で打ち蕎麦をいただきます。

※3月18日以降のキャンセルにはキャンセル料が発生します。

服装・持ち物 歩きやすい服装、はきなれた靴、筆記用具、虫眼鏡(お持ちの方)、飲み物

申し込み 3月14日まで

にメール ☎ome-2481@omekankou.gr.jp

または電話 ☎24・2481で青梅市観光協会へ

日程・行程 3月19日(火) 午前10時・市御岳交流センター集合

10時20分・植物観察

午後1時・御岳「玉川屋」で昼食

午後2時・現地解散

※雨天・積雪の場合、20日(水)に延期

ガイド 佐久間正敬氏、平原美智子氏

定員 先着20人程度(予約制)



春の訪れをつける「キクザキイチゲ」

企画展

青梅市の文化財住宅

「民家と町屋のしくみ」関連イベント

郷土博物館では、開催中の企画展「青梅市の文化財住宅」民家と町屋のしくみ」に関連する展示や講演会を実施します。

入場無料 直接会場へ問い合わせ 郷土博物館 ☎23・6859



企画展関連展示

3月3日は雛祭りです。上記の節句、桃の節句とも言われ、女子の誕生や成長を祝うことで知られています。

文化財指定の住宅で、雛人形を展示します。

なお、今回は通常、一般公開されていない福島家住宅でも展示を行いますので、この機会にぜひお越しください。

日時・会場 下表参照

企画展関連講演会

青梅市の文化財住宅

講演会の終了後、郷土博物館に移動して展示解説講座も行います。

日時 3月9日(土) 午後2時から

会場 釜の淵市民館研修室

講師 青梅市文化財保護審議会会長 河東義之氏

各種おはなし会をはじめ、お子さんが楽しめるさまざまなイベントを実施します。青梅のふくしキャラクターおうちちゃんも遊びに来ます。

また、新サービス「読書手帳」を紹介します。

☆おはなしエリア

▽読書手帳コーナー

☆いずれも

日時 3月2日(土) 午前10時～午後4時

会場 中央図書館多目的室

費用無料 直接会場へ問い合わせ 中央図書館 ☎22・6543

かえってきた!

図書館ワンダーランド



図書館妖怪ち～のん

▽ロングセラー本貸出コーナー

▽中学生になったら何読む? ティーンズコーナーからオススメ本を紹介

▽読書手帳コーナー

☆いずれも

日時 3月2日(土) 午前10時～午後4時

会場 中央図書館多目的室

費用無料 直接会場へ問い合わせ 中央図書館 ☎22・6543

件名	時間	対象	定員(先着)
ちっちゃいこのおはなし会	午前11時～11時30分	4歳以下	20人
おはなし会※1	午後1時～1時40分	4歳以上	30人
子どもおはなし会※2	午後3時～3時45分		

※1 協力:青梅おはなしの会

※2 出演は事前に申し込みをした方に限りですが、どなたでも聞くことができます。

青梅市の文化遺産26

御岳山の御師と講

市文化財保護指導員 須崎直洋

寺社詣でが盛んになると、その仲立ちをする御師が生まりました。

古くは和歌山県の熊野御師や、三重県伊勢の御師(伊勢では「おんし」という)が知られ、関東周辺の寺社では、江戸時代中頃に多くの御師が活動するようになります。

御岳山でも神社に所属する家々が御師として、神社詣での意義を広く伝播し、字などを単位として、各地域の信仰団体で

寺社詣でが盛んになると、その仲立ちをする御師が生まりました。

古くは和歌山県の熊野御師や、三重県伊勢の御師(伊勢では「おんし」という)が知られ、関東周辺の寺社では、江戸時代中頃に多くの御師が活動するようになります。

御岳山でも神社に所属する家々が御師として、神社詣での意義を広く伝播し、字などを単位として、各地域の信仰団体で

として爆発的な広がりを見せます。参拜期以外、御師は「講」に出向き、お札の頒布や祈禱を行い、夜は講の世話役の家にお泊まり、講員も集い、酒などを酌み交わし語り、講との関係をさらに深めます。

本来神職は神社祭祀を行うことが本分で、御師活動は許されていませんので、御師は神職と庶民の中間の身分でした。そのため明治時代になり、神社が国家管理になると、御師制度は廃止されます。

しかし、御師や庶民の間で復活が要望され、明治9(1876)年に御嶽神社とは別組織の「豊徳講」設立が認められて、活動が再開されます。

関東平野を取り巻く大山、三峯、榛名、赤城、筑波や富士、戸隠などの神社でも、別団体を設立して御師は残っています。が、直接、「講」に向向いているのは、全国でも御岳山だけなので、現在31軒の御師家が活動を続けています。

問い合わせ 郷土博物館 ☎23・6859

市役所1階議会情報コーナーに「ち～のん文庫」を開設します



し、家に持ち帰って読むこともできます。ぜひご利用ください。

読み終えた本は必ずお返しください。

開設場所 市役所1階議会情報コーナー

開設時間 午前8時30分～午後5時

※木曜日は午後8時まで

※土・日曜日、祝日、年末年始は利用できません。

問い合わせ 社会教育課 図書館担当



点字図書は、図書館の利用者カードをお持ちの方は、どなたでも利用できます。

☆新着点字図書

▽きつと誰かが祈ってる(山田宗樹著・全3巻)

▽なきむし姫(重松 清著・全3巻)

▽悟浄出立(万城目 学著・全3巻)

☆新着デージー図書

▽青梅線レポートの謎(西村京太郎著)

▽火定(澤田瞳子著)

▽注文をまちがえる料理店(小国土朗著)

点字図書は、図書館の利用者カードをお持ちの方は、どなたでも利用できます。

☆新着点字図書

▽きつと誰かが祈ってる(山田宗樹著・全3巻)

▽なきむし姫(重松 清著・全3巻)

▽悟浄出立(万城目 学著・全3巻)

☆新着デージー図書

▽青梅線レポートの謎(西村京太郎著)

▽火定(澤田瞳子著)

▽注文をまちがえる料理店(小国土朗著)

問い合わせ 中央図書館 ☎22・6543